

9月14日開設！市内3か所目！ 都筑小学校内に、日本語支援拠点施設 「都筑ひまわり」を開設します！



外国から来日したばかりの日本語指導が必要な児童生徒や保護者への支援のため、横浜市では、平成29年9月に中区に日本語支援拠点施設「ひまわり」、令和2年9月に鶴見区に日本語支援拠点施設「鶴見ひまわり」を開設し、「プレクラス」、「学校ガイダンス」等を実施してきました。

このたび、都筑小学校内に市内3か所目の日本語支援拠点施設「都筑ひまわり」を開設し、「ひまわり」「鶴見ひまわり」と同様に、「プレクラス」、「学校ガイダンス」を実施します。

「都筑ひまわり」プレクラス (裏面も御参照ください。)

来日間もない児童生徒が市内の小中学校から拠点施設に通い、日本の学校に早く慣れることができるように集中的な日本語指導を受けるとともに、学校生活の体験を行います。

また、都筑ひまわりは学校内への設置のため、休み時間や給食等を通じた設置校児童との交流を行う予定です。

指導内容	①初期日本語指導 ②学校生活体験 ③教科につながる、授業で使う日本語指導
開始日	令和4年9月14日(水)
期間	4週間(週3日 水・木・金曜日実施)
クラス	小学校低学年、小学校高学年、中学校の3クラス
指導者	小学校・中学校教員経験者、日本語指導の資格を持つ講師 等

「都筑ひまわり」学校ガイダンス (裏面も御参照ください。)

来日間もない児童生徒や保護者が少しでも安心して日本の学校に通えるように、日本の学校制度や学校生活、保護者の役割などについて複数言語で説明します。また、転・編・入学時に必要な書類の記入支援も行います。

実施内容	①入学手続きに関する各種説明 ②学用品購入の案内 ③一般生活についての説明 ④保護者会・PTA等での役割についての説明 ほか
実施日	令和4年8月23日(火)・25日(木)15時～ (9月以降、毎月第2・4火曜15時～)
実施言語	英語・中国語・スペイン語・ポルトガル語・やさしい日本語 (実施日により実施言語が異なります)

日本語支援拠点施設「都筑ひまわり」

所在地：横浜市都筑区中川6-2-1
都筑小学校内

アクセス：横浜市営地下鉄「センター北駅」徒歩6分

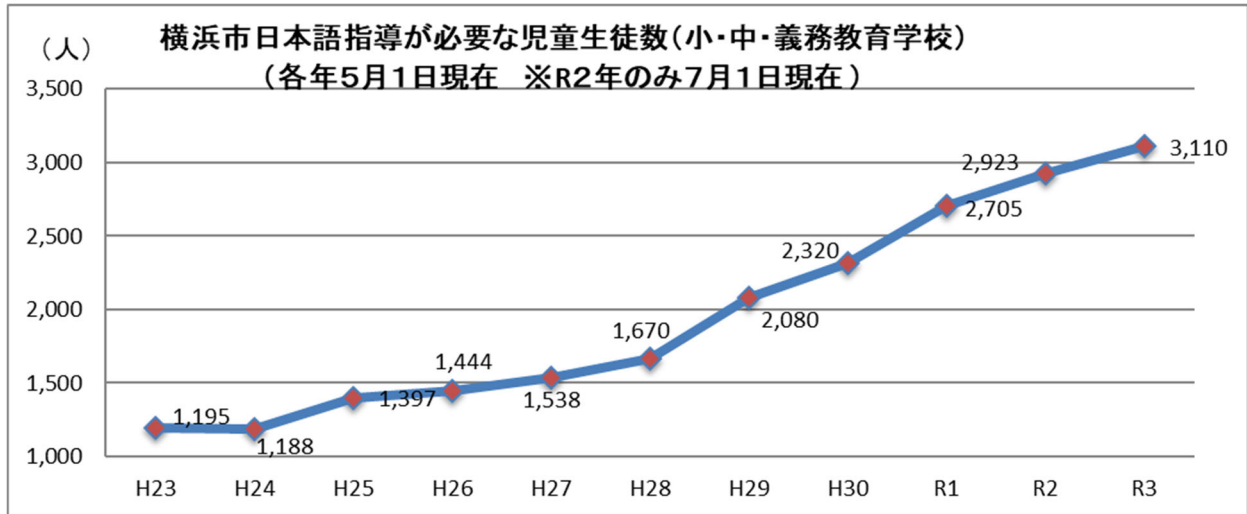


裏面あり

参考 1

横浜市の状況

日本語指導が必要な児童生徒は増加傾向にあり、10年間で1,900人以上、2.6倍以上に増加しています。



参考 2

プレクラスとは…

水曜・木曜・金曜実施

外国から来たばかりの子ども達は日本語がわからないだけでなく、学校のルールや文化の違いなどに戸惑うことが多くあり、不安を感じています。靴を履きかえて校舎に入ること知らない、授業中トイレに行きたくなくなったときにどうすればいいかわからない、母国の学校にはない教科がある等…

プレクラスはそんな子ども達が学校に入った最初の1か月、週3日通う学校です。日本語を集中して勉強したり、日本の学校生活を体験したりすることで、日本の学校に早く慣れることを目的としています。

子ども達は、小学校低学年、小学校高学年、中学校の3クラス(各クラス最大20名)に分かれ、日本語指導の資格を持つ講師や小学校・中学校教員経験者からの指導を受けます。

参考 3

学校ガイダンスとは…

8月23日(火)・25日(木)15時～実施。9月以降第2・4火曜15時～実施

日本で学校生活を送るためには子どもはもちろん、保護者も学校のことを知らなければいけません。水泳の授業がある時にはその日の朝に体温を測らなければいけない、運動会の時にはお弁当を持たせなければいけない、日本で高校に進学するためには試験があるしお金がかかる等…

学校ガイダンスは外国から来た子どもや保護者が少しでも安心して日本の学校に通えるように、日本の学校制度や学校生活、保護者の役割などについて多言語で説明するものです。また、転・編・入学時に学校へ提出する書類の記入支援も行います。

さらに学校ガイダンスに参加した子どもを対象に、日本語の状況や母国での学習状況の確認を行い、その情報を学校へ提供することで、学校の円滑な受入を図ります。

「プレクラス」「学校ガイダンス」とも取材していただけます。御希望の場合は、前日17時までに小中学校企画課日本語支援担当(045-671-3588)に御連絡ください。

お問合せ先

教育委員会事務局小中学校企画課長 根岸 淳 Tel 045-671-3233